

行政改革特別委員会 5/17 佐伯市



議 会改革を先進的に行っている佐伯市議会の議会報告会を視察しました。

佐 伯市議会議員からは、「議会報告会は、議員活動について市民に十分なる説明責任を果たすとともに、市民との対話により議会機能の強化を図り、活力ある市政の発展に資する目的で行うものである。」、「議員の班編成と会場の割当は、山間部、海岸部、旧市内のバランスや4つの常任委員会の委員の配置を考慮し、抽選により決定しているため、議員が地元を訪れる形は取っていない。」などの説明がありました。

ま た、市民から議員へは、「佐伯市中心市街地活性化事業の費用対効果は」、「高齢化や人口減少が市の財政に与える影響は。」などの質問がありました。

厚生文教常任委員会 7/26 大分市・佐伯市



私 立保育園の認定こども園実施状況および公立保育園の民営化状況について先進地の調査を行うため、2つの施設を訪問しました。

学 校法人立山学園・社会福祉法人森友会の「みんなの森こども園」は、「佐賀関幼稚園」と「よい子の森保育園」の幼保連携型認定こども園で、大分市大在地区と丹生地区に園舎があり、本年4月に認定こども園として開園し、現在、264名の園児が在籍しています。

や よい保育園は平成21年4月に佐伯市からNPO法人子ども未来ネット弥生に移管され開園しており、その後、社会福祉法人としての認可を受け、現在、本園・分園合わせて136名の園児が在籍しています。

産業建設常任委員会 6/23 白杵市野津町



有 機農業の拠点施設である白杵市土づくりセンターの概要や今後の取り組みについて調査するため当センターを視察しました。

施 設の概要は、建物面積約4600平方メートルで一次・二次発酵槽や熟成槽があり、草木類を主原料に約6ヵ月かけて完熟させることで、自然に近い完熟堆肥を人工的に製造することに取り組んでおり、年間3000トン以上の「うすき夢堆肥」を製造しています。

今 後は農家や市民にセンターで製造された堆肥を使用してもらい、いつまでも市民が健康でいられるための「有機の里」づくりを推進していくとのことでした。



惜しくも

準優勝

9/10~12 第64回大分県民体育大会

議 員ソフトボールは、別府市営野口原ソフトボール球場などで行われました。

一回戦の白杵市戦から自慢の強力打線が爆発し、9対2で圧勝。

続く準々決勝の宇佐市戦では9対3、準決勝の国東市・東国東郡戦でも8対3で順当に勝ち上がりました。

決勝は中津市と対戦し、手に汗握る接戦となりましたが、惜しくも7対10で敗れ、悲願の初優勝とはなりませんでしたが、見事な戦いぶりでした。

<決勝スコア>

	1	2	3	4	5	計
中津市	0	0	3	2	5	10
豊後大野市	2	0	3	2	0	7

大 分市の大分銀行ドームで行われた議員・教委リレー（4人×100m）に、杏掛、衛藤（竜）、小野（順）、神志那議員4名が出場し、結果は5位でした。

また、個人100mでは、衛藤（竜）議員が6位でした。

